

平成24年度 特定施設入居者生活介護（既存施設分）公募の選定結果

法人名	株式会社 さわやか倶楽部		<u>選 定</u>		
代表者氏名	内山 文治				
施設名	さわやか新門司館				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・運営方針に関するもの	法人の経営理念	4	C	2.4
		事業所の基本方針	4	C	2.4
		利用者への情報提供、適正な表示	3	C	1.8
		利用者一人ひとりへのサービス提供	3	C	1.8
		サービスの質の向上策	3	C	1.8
		人材の確保と定着	3	C	1.8
		職員の育成、職場環境	3	C	1.8
		利用者の尊厳の保持	3	C	1.8
		苦情解決の仕組み	3	B	2.4
		事故防止対策及び事故発生時の対応	3	C	1.8
		衛生管理等の対策	3	C	1.8
		非常災害対策	3	C	1.8
		虐待防止対策、身体拘束廃止	3	C	1.8
		個人情報保護対策	2	B	1.6
		地域との連携	3	B	2.4
		地域住民への生活支援	3	C	1.8
		認知症高齢者ケア	3	C	1.8
		医療と介護の連携	3	C	1.8
		事業計画の具体性・実現性と継続性	15	C	9.0
		小計		70	-
	事業所の特徴に関するもの	環境への配慮	2	C	1.2
		その他創意工夫や取組みの特徴	4	C	2.4
		施設面での特徴	6	C	3.6
		立地面での特徴	12	B	9.6
		設置場所	6	A	6.0
		小計		30	-
	合計		100	-	66.4

【評価レベル】

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている（高度な能力を有している）
B	80%	優れている（十分な能力を有している）
C	60%	普通（一応の能力を有している）
D	40%	不十分である
E	0%	不適切である

法人名	株式会社 さわやか倶楽部
選定理由	<p>〔総評〕</p> <p>今回の提案については、ほとんどの評価項目について標準的なレベルを満たしており、全体として評価できる提案内容となっている。</p> <p>その主な項目についての評価は以下のとおりである。</p> <p>〔項目ごとの評価〕</p> <p>「苦情解決の仕組み」では、請求書への改善ハガキ同封や、フリーダイヤルの設置等、苦情を受け付ける独自の仕組みが複数あり、法人全体として苦情に対するシステムが構築されている。</p> <p>「個人情報保護対策」では、コンプライアンス委員会の設置やフロアリーダーによるチェック、ステーションにおける記録の取り扱いも具体的に記述されている。</p> <p>「地域との連携」では、施設行事への地域住民の参加や、逆に地域行事への利用者の参加等交流が見られる。また、災害時の地域住民の避難場所としての施設の開放についても記述がある。</p>
付帯条件	<p>指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>指定までの期間も継続的に入居者及び地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>特定施設入居者生活介護事業所の運営にあたっては、介護予防の拠点と地域交流の場としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</p> <p>提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、移行を円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</p>